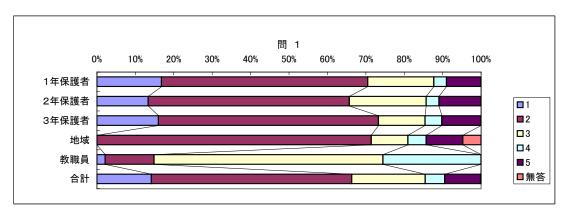
## 平成21年度 学校評価集計結果(保護者・地域・教職員)

平成21年度学校評価の実施にあたりましては、保護者の皆様をはじめ地域の方々にもご協力をいただきました。誠にありがとうございました。 回答数は、保護者:660名 地域:21名 教職員:47名でした。 質問項目は、旭中学校の平成21年度「重点努力目標」と対応して作成しました。

グラフ	グラフ右にある1~5の数字は下記の回答をして表しています。									
1	よくできていた	2	どちらかといえばできていた							
3	どちらかといえばできていない	4	できていない							
5	わからない									

## 問1 生徒たちは、中学生としての自覚を持ち、自主的に活動する集団として学校生活を送っていましたか。

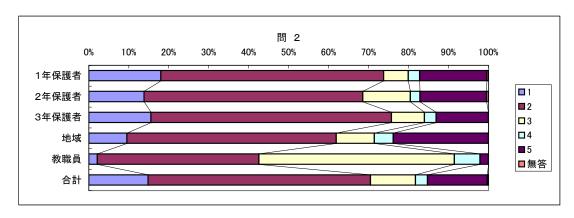


							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	16. 80	53. 69	17. 21	3. 28	9. 02	0.00	100.00
2年保護者	13. 33	52. 38	20. 00	3. 33	10. 95	0.00	100.00
3年保護者	16. 02	57. 28	12. 14	4. 37	10. 19	0.00	100.00
地域	0.00	71. 43	9. 52	4. 76	9. 52	4. 76	100.00
教職員	2. 13	12. 77	59. 57	25. 53	0.00	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	14. 15	52. 20	19. 09	5. 08	9. 34	0. 14	100.00

保護者・地域ともに70%はできていると評価している。しかし、一方で、職員の80%余りは、まだまだ自主的に活動できる集団には育っていないと考えている。中学生にふさわしい集団の育成は、教育の大きな柱の一つであり「自覚」「主体的」「協調・協働」といったキーワードは、子どもたちが「生きる力」の育む上で重要である。

今後は、さらに「望ましい集団活動」をめざし、集団における役割と責任を果たすことができるよう生徒の意識化を図る必要がある。

問2 学校行事では、生徒一人一人が互いに助け合い協力し合って、生き生 きと活動できていましたか。

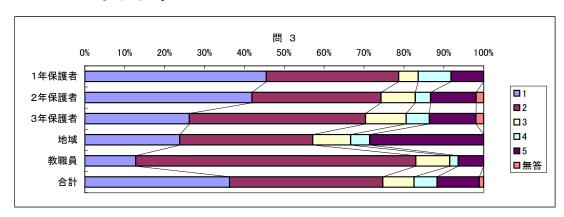


							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	18. 03	55. 74	6. 15	2. 87	16. 80	0. 41	100.00
2年保護者	13. 81	54. 76	11. 90	2. 38	16. 67	0. 48	100.00
3年保護者	15. 53	60. 19	8. 25	2. 91	13. 11	0.00	100.00
地域	9. 52	52. 38	9. 52	4. 76	23. 81	0.00	100.00
教職員	2. 13	40. 43	48. 94	6. 38	2. 13	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	14. 84	55. 63	11. 26	3. 02	14. 97	0. 27	100.00

保護者の70%以上は、生徒が生き生きと行事に参加していると評価している。この結果は 昨年とほぼ同様である。しかし、職員は昨年に比べ43%とやや低い。逆に言えば半数の生徒 は生き生きと参加できていないと見ている。

どうすれば子どもたちが個々の持ち味を生かし、生き生きと行事に取り組めるのか。計画や 内容・進め方を見直し、十分検討していきたい。

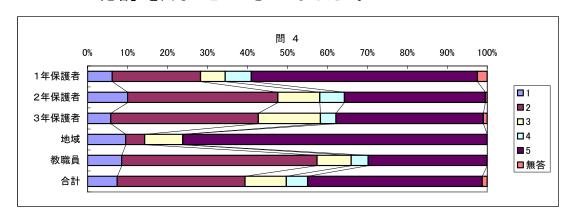
問3 生徒たちは、部活動に進んで参加し、毎日楽しく意欲的に取り組んで いましたか。



							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	45. 49	33. 20	4. 92	8. 20	8. 20	0.00	100.00
2年保護者	41. 90	32. 38	8. 57	3. 81	11. 43	1. 90	100.00
3年保護者	26. 21	44. 17	10. 19	5. 83	11. 65	1. 94	100.00
地域	23. 81	33. 33	9. 52	4. 76	28. 57	0.00	100.00
教職員	12. 77	70. 21	8. 51	2. 13	6. 38	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	36. 26	38. 46	7. 83	5. 77	10. 58	1. 10	100.00

職員・保護者ともに70~80%程度が部活動に対する生徒の取り組みを評価している。 今後も学校教育活動の一翼を担うために、学校をあげて組織化と安全にかかわる体制を確立し、生徒たちの学校生活に潤いやメリハリを持たせ、さらには責任や連帯感が育成できる活動として、保護者・地域との連携を深めながら進めたい。

問4 少人数指導やTT指導を積極的に取り入れたことにより「基礎・基本 の定着」を図ることができていましたか。

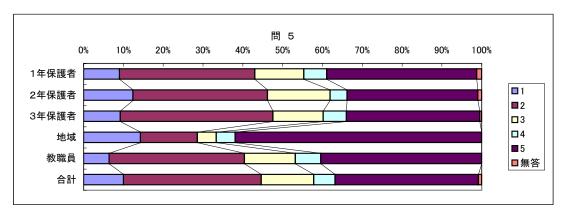


							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	6. 15	22. 13	6. 15	6. 56	56. 56	2. 46	100.00
2年保護者	10.00	37. 62	10. 48	6. 19	35. 24	0. 48	100.00
3年保護者	5. 83	36. 89	15. 53	3. 88	36.89	0. 97	100.00
地域	9. 52	4. 76	9. 52	0.00	76. 19	0.00	100.00
教職員	8. 51	48. 94	8. 51	4. 26	29. 79	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	7. 42	32. 01	10. 30	5. 36	43. 68	1. 24	100.00

職員の評価は昨年の40%程度から60%程度にアップし、少人数指導及びTT指導に効果・成果があったと評価している。しかし、今年度保護者からの評価は50%に満たない結果であり、昨年の評価を大きく下回った。

実施学年が限られていることや学習形態など様々な課題はあるが、関係学年・教科職員を中心に課題解決を図り、保護者の学習力向上の期待に応えていきたい。

問5 朝の読書タイムにより、生徒の「表現能力向上」を図ることができて いましたか。

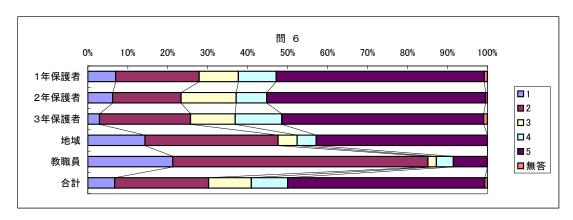


							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	9. 02	34. 02	12. 30	5. 74	37. 70	1. 23	100.00
2年保護者	12. 38	33. 81	15. 71	4. 29	32. 86	0. 95	100.00
3年保護者	9. 22	38. 35	12. 62	5. 83	33. 50	0. 49	100.00
地域	14. 29	14. 29	4. 76	4. 76	61. 90	0.00	100.00
教職員	6. 38	34. 04	12. 77	6. 38	40. 43	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	10. 03	34. 62	13. 19	5. 36	35. 99	0. 82	100.00

これは、読書そのものの「表現能力が身に付いたか」を評価したものである。保護者・職員と もにその点についての評価は半分程度に留まっている。しかし、朝の読書タイムが気持ちを落 ち着かせ集中力を高めるといった点では一定の効果がある。

朝の読書タイムは「読書習慣を身に付けさせる」「本の楽しさに気付かせる」など望ましい読書活動めざし来年度も継続するが、いくつかの課題については協議し解決を図りたい。

問6 学校に登校できない生徒、学級に馴染めない生徒、いじめに関わっている生徒など、学校は生徒個々の状況把握や支援に努めていましたか。

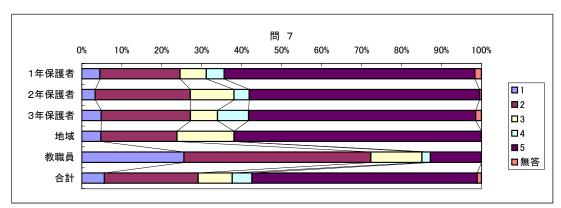


							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	6. 97	20. 90	9. 84	9. 43	52. 05	0. 82	100.00
2年保護者	6. 19	17. 14	13. 81	7. 62	54. 76	0. 48	100.00
3年保護者	2. 91	22. 82	11. 17	11. 65	50. 49	0. 97	100.00
地域	14. 29	33. 33	4. 76	4. 76	42. 86	0.00	100.00
教職員	21. 28	63. 83	2. 13	4. 26	8. 51	0.00	100.00
無答	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	6. 73	23. 49	10. 71	9. 07	49. 31	0. 69	100.00

ほとんどの職員が高く評価しているが、保護者からは「わからない」という声が半分以上ある。この結果を受け、教育相談、保護者会、学校公開など様々な場面で、旭中学校の支援活動についてメッセージを発信する必要がある。

また、「心の相談員」「スクールカウンセラー」との相談活動もより充実させていきたい。

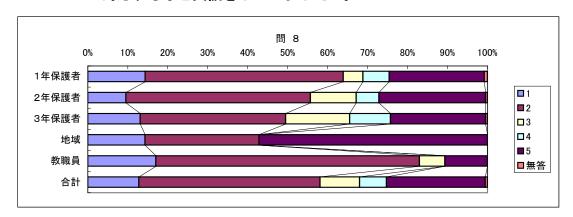
問7 サポート委員会や教育相談活動を中心として、組織的に生徒支援ができていましたか。



							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	4. 51	20. 08	6. 56	4. 51	62. 70	1. 64	100.00
2年保護者	3. 33	23. 81	10. 95	3. 81	57. 62	0. 48	100.00
3年保護者	4. 85	22. 33	6. 80	7. 77	56. 80	1. 46	100.00
地域	4. 76	19. 05	14. 29	0.00	61. 90	0.00	100.00
教職員	25. 53	46. 81	12. 77	2. 13	12. 77	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	5. 63	23. 49	8. 52	4. 95	56. 32	1. 10	100.00

6. の設問と同様に受け止める。

問8 学校は保護者の皆さんと情報を共有し、家庭からの相談に対して誠実 に対応するなど支援をしていましたか。

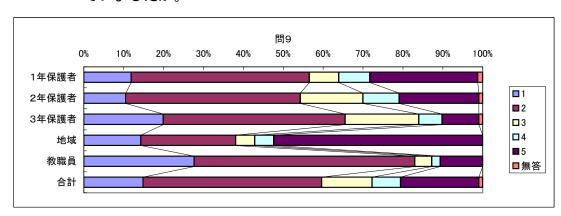


							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	14. 34	49. 59	4. 92	6. 56	23. 77	0. 82	100.00
2年保護者	9. 52	46. 19	11. 43	5. 71	26. 67	0. 48	100.00
3年保護者	13. 11	36. 41	16. 02	10. 19	23. 79	0. 49	100.00
地域	14. 29	28. 57	0.00	0.00	57. 14	0.00	100.00
教職員	17. 02	65. 96	6. 38	0.00	10. 64	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	12. 77	45. 33	9. 89	6. 73	24. 73	0. 55	100.00

昨年と同様、職員は80%程度ができていると評価しているが、保護者からの評価は55%程度に留まっている。

保護者には学校・学年全体の情報は伝わっているが、個々生徒の情報となると、まだまだ不足しており信頼感も高まっていないようである。職員一同自戒しなければならない。

問9 学校は生徒一人一人の進路に対して、計画的で熱心に指導・助言をしていましたか。

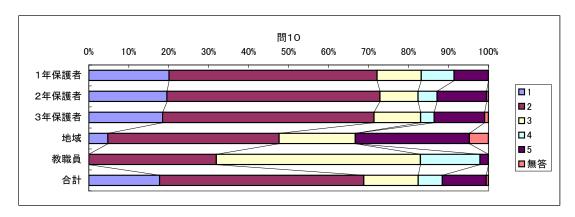


							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	11. 89	44. 67	7. 38	7. 79	27. 05	1. 23	100.00
2年保護者	10. 48	43. 81	15. 71	9. 05	20.00	0. 95	100.00
3年保護者	19. 90	45. 63	18. 45	5. 83	9. 22	0. 97	100.00
地域	14. 29	23. 81	4. 76	4. 76	52. 38	0.00	100.00
教職員	27. 66	55. 32	4. 26	2. 13	10. 64	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	14. 84	44. 78	12. 64	7. 14	19. 64	0. 96	100.00

職員は80%以上が評価しているが、保護者からの評価は60%程度に留まっている。「わからない」という回答が1年生の保護者で30%程度、2年生の保護者で20%程度いることがわかった。

「個人懇談」の機会や「進路指導だより」などをより活用し、生徒・保護者に分かる進路指導、 安心できる進路指導に努めたい。

問10 生徒は、お互いのよさを認め合い、思いやりや気遣いなど友人との関係を大切にしていましたか。

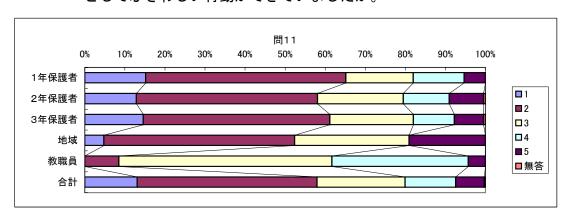


							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	20. 08	52. 05	11. 07	8. 20	8. 61	0.00	100.00
2年保護者	19. 52	53. 33	9. 52	4. 76	12. 38	0. 48	100.00
3年保護者	18. 45	52. 91	11. 65	3. 40	12. 62	0. 97	100.00
地域	4. 76	42. 86	19. 05	0.00	28. 57	4. 76	100.00
教職員	0.00	31. 91	51.06	14. 89	2. 13	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	17. 72	51. 10	13. 60	6. 04	10. 99	0. 55	100.00

職員は昨年よりも低く30%、保護者は昨年同様70%強ができていたと評価している。 学校生活の中で学級や学年全体を見て見ると、皆で思いやったり共感し合ったりする友人 関係の構築力や社会性の不十分さを感じる。

互いのよさを認め合い、励まし合い協力し合う集団づくりが今こそ重要であると考え、生徒たちへの支援を続けたい。

問11 「校内のきまり」や「交通ルール等の社会のきまり」を守り、中学生 としてふさわしい行動ができていましたか。

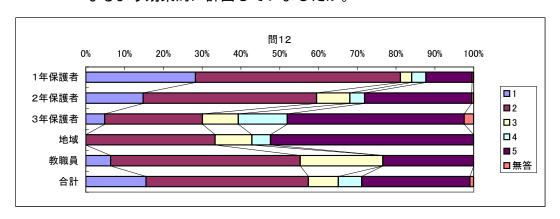


							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	15. 16	50.00	16. 80	12. 70	5. 33	0.00	100.00
2年保護者	12. 86	45. 24	21. 43	11. 43	8. 57	0. 48	100.00
3年保護者	14. 56	46. 60	20. 87	10. 19	7. 28	0. 49	100.00
地域	4. 76	47. 62	28. 57	0.00	19. 05	0.00	100.00
教職員	0.00	8. 51	53. 19	34. 04	4. 26	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	13. 05	44. 92	21. 98	12. 64	7. 14	0. 27	100.00

保護者の60%以上はおおむねできていると評価しているが、職員の評価は10%程度と極めて低く意識の差が大きい。生徒たちの学校生活や社会生活を見ると、年々「きまりをまもる」 「法で決められたルールをまもる」といったい規範意識の低下を感じる。

学校はもちろんだが、家庭や地域の教育力を高め、生徒たちに常識性や自明性を身に付けさせるために、22年度の重点指導事項にする必要があると考えている。

問12 学校は、職場体験を「社会人としての資質を身につける活動の場」と なるよう効果的に計画していましたか。

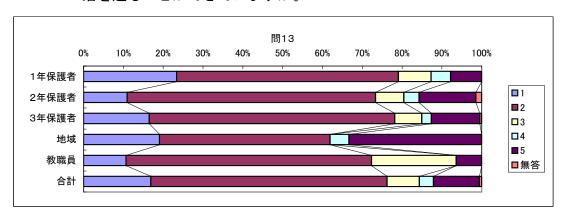


							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	28. 28	52. 87	2. 87	3. 69	11. 89	0. 41	100.00
2年保護者	14. 76	44. 76	8. 57	3. 81	27. 62	0. 48	100.00
3年保護者	4. 85	25. 24	9. 22	12. 62	45. 63	2. 43	100.00
地域	0.00	33. 33	9. 52	4. 76	52. 38	0.00	100.00
教職員	6. 38	48. 94	21. 28	0.00	23. 40	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	15. 52	41. 90	7. 69	6. 04	27. 88	0. 96	100.00

1・2年生の保護者は、生徒が実際に職場での実習を体験しているため、昨年と比べそれぞれ20%以上効果的に計画されていたと評価している。

「なすことによって学ぶ職場体験の充実」と「社会人としての資質を高める教育活動」について、さらに研究・実践に努めたい。また、「働くことで何を実現したいか」「社会でどう生きていくのか」などを考えさせるキャリア教育を推進し、その土台を築きたい。

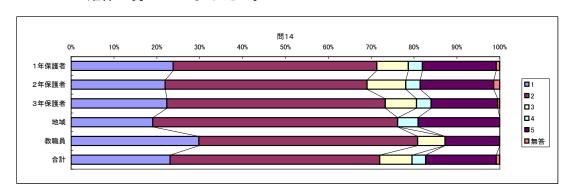
問13 生徒たちは、生活や学習に適した安全な教育環境整備のもとで学校生活を送ることができていますか。



							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	23. 36	55. 74	8. 20	4. 92	7. 79	0.00	100.00
2年保護者	10. 95	62. 38	7. 14	3. 81	14. 29	1. 43	100.00
3年保護者	16. 50	61. 65	6. 80	2. 43	12. 14	0. 49	100.00
地域	19. 05	42. 86	0.00	4. 76	33. 33	0.00	100.00
教職員	10. 64	61. 70	21. 28	0.00	6. 38	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	16. 90	59. 34	8. 10	3. 57	11. 54	0. 55	100.00

保護者・職員ともに70%~80%程度がおおむねできていると評価している。 引き続き教育環境の整備に努め、「確かな学力」「豊な心」「健やかな体」の調和のとれた生徒を育てていきたい。

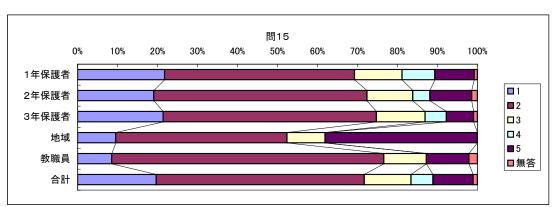
問14 学校は不審者情報・交通事故情報などに速やかに対応し、生徒の安全 確保に努めていましたか。



							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	23. 77	47. 54	7. 38	3. 28	17. 21	0. 82	100.00
2年保護者	21. 90	47. 14	9. 05	3. 33	17. 14	1. 43	100.00
3年保護者	22. 33	50. 97	7. 28	3. 40	15. 53	0. 49	100.00
地域	19. 05	57. 14	0.00	4. 76	19. 05	0.00	100.00
教職員	29. 79	51.06	6. 38	0.00	12. 77	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	23. 08	48. 90	7. 55	3. 16	16. 48	0. 82	100.00

保護者・地域・職員ともに70%以上の評価を受けている。 今後も生徒の安全確保にいっそう取り組み、安心して生活できる学校づくりに努め、保護者・ 地域からの信頼を高めていきたい。

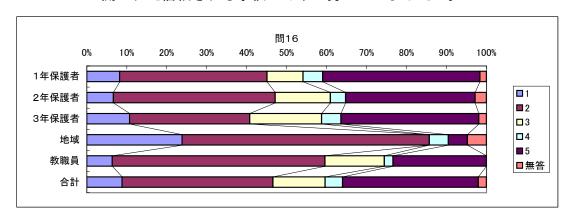
問 1 5 学校は、学校の考えや生徒の様子が分かるような情報を提供していま すか。



							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	21. 72	47. 54	11. 89	8. 20	9. 84	0. 82	100.00
2年保護者	19. 05	53. 33	11. 43	4. 29	10. 48	1. 43	100.00
3年保護者	21. 36	53. 40	12. 14	5. 34	6. 80	0. 97	100.00
地域	9. 52	42. 86	9. 52	0.00	38. 10	0.00	100.00
教職員	8. 51	68. 09	10. 64	0.00	10. 64	2. 13	100.00
無答	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	19. 64	52. 06	11. 68	5. 49	10. 03	1. 10	100.00

職員の80%強、保護者の70%程度から評価を受けている。情報発信については、各担当が必要な情報を必要な時に発信しているが、学年だよりや学校新聞の発行、ホームページの更新といった様々な機会を通していっそう情報を発信していきたい。ホームページについてはできる限り更新を増やし、より多くの情報を提供できるよう努めていきたい。

問16 学校は地域との関わりを密にし、学校教育への地域参加を進め、地域 に開かれた信頼される学校づくりに努めていましたか。



							百分率
	1	2	3	4	5	無答	合計
1年保護者	8. 20	36. 89	9. 02	4. 92	39. 34	1. 64	100.00
2年保護者	6. 67	40. 48	13. 81	3. 81	32. 38	2. 86	100.00
3年保護者	10. 68	30. 10	17. 96	4. 85	34. 47	1. 94	100.00
地域	23. 81	61. 90	0.00	4. 76	4. 76	4. 76	100.00
教職員	6. 38	53. 19	14. 89	2. 13	23. 40	0.00	100.00
無答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	8. 79	37. 77	13. 05	4. 40	33. 93	2. 06	100.00

地域からの評価は85%と高いが、保護者の評価は50%に満たない。また、保護者の35%程度が「わからない」と答えており、学校と保護者との関わりが不十分であったと痛感する。 より保護者・地域との関わりを深めた教育活動を進め、「生徒の成長がわかる学校」「保護者や地域の声に積極的に対応できる学校」をめざし、信頼される学校づくりに努めたい。

この結果を基に、本校の課題について協議し、平成22年度の 「旭中学校重点努力目標」を作成します。